夕刊
臺灣日日新報
一月十二日

空母ホーネットの撃沈を米遂に確認
ソロモン海戰損害發表

【ブエノスアイレス十一日發同盟】米國政府はソロモン水域に於ける[illegible]の海戰に[illegible]し飽くまで頬被り宣傳策を固執し自國海軍の損害はひた隠しに隠し時期の經過を待つて小出しに發表してゐるが、ワシントン來電に依れば米國海軍省は十一日夜に至り空母ホーネット一九九〇〇噸の喪失を發表したと傳へられる米國海軍省發表の内容次の通り

空母ホーネットは十月二十六日南太平洋沖の海戰において撃沈された、同時に巡洋艦二隻、驅逐艦七隻の喪失が確認された

また米國海軍省はソロモン水域において喪失したホーネット以外の艦艇として次の通り發表した

△重巡ノーサンプトン（九、〇五〇噸、艦長ワイラド・キッツル）
△輕巡ジュノー（六、〇〇〇噸、艦長ライマン・クヌート行方不明）
△輕巡アトランタ（六〇〇〇噸、艦長サムエル・ジェンキンス生存）
△驅逐艦モンセン（一、六三〇噸、艦長チャールス・エドワード生存）
△驅逐艦カシン（一、四六五噸、艦長エドワード・ベーカー、生存）
△驅逐艦ベナム（一、五〇〇噸、艦長ジョン・テーラー、生存）
△驅逐艦プレストン（一、四八〇噸、艦長マックス・ストークス行方不明）
△驅逐艦ウオーク（一、五七〇噸、艦長トーマス・スレーザー、行方不明）
△驅逐艦バートン（一、七〇〇噸、艦長ダグラス・ノオックス、行方不明）
△驅逐艦ラフエイ（一、七〇〇噸、艦長ワイリアム・ハンク、行方不明）

米戰時財政の困難
ルーズベルト自認
獨政府筋指摘　米大統領の豫算教書

【ベルリン十一日發同盟】ルーズベルトの豫算教書に關しドイツ政府筋では十一日左の通り指摘してゐる

ルーズベルトは政略に盛られた厖大な豫算を正當化すべく盛んに總力戰を云々し米國の生存が脅威されてゐる事實を強調してゐるが彼自身教書の中で米國民の[illegible]すべき課題に比較すれば國民の經濟生活の困難の如きは問題とならぬと言はざるを得なかつたことは彼の所謂總力戰が米國民に取つていよいよ辛いものとなる事を最も端的に物語つてゐる、これらの課題についてルーズベルトの並べ立てた言葉とチャーチル得意の「血と汗と涙」と全く同じで相次ぐ敗戰の苦悩を如實に反映してゐる、ルーズベルトはまたやたらに厖大な戰時豫算を羅列してゐるが戰前の狀態が再び甦へる由もないことは彼自身も認めてゐる通りだ、しかも他の個所では平和克服後も課税が輕減される見込みのないことを告白して居りまた不足物資の生産は前線將兵に對する裏切り行爲であると[illegible]を切つて問はず語らずに戰時財政の困難を自認してゐる

米國豫算を提出
ルーズベルト豫算教書

【ブエノスアイレス十一日發同盟】ワシントン來電＝ルーズベルト大統領は十一日午後上下兩院の合同會議に出席し一九四三—四四年度の豫算に關する教書を提出した、教書の要旨次の通り

一、來るべき豫算案は歳出總額千九十億弗の内千億弗は專ら戰爭遂行のために充當されるであらう、國庫收入に於いては新税又は強制貯蓄により百六十億弗の增加を期待してゐる、戰爭勃發後米國政府の一箇月の戰費は二十億弗に達したが現在に於ては既に一箇月六十億を突破新會計年度に於ては一箇月八十億弗に達するであらう

一、救濟事業その他の公共事業に對する支出は思ひ切つて削減する方針である

一、一九四三年内に軍隊並に軍需生産部面に更に六百萬の人員を動員せねばならない、農産物價格に關し種々の意見が出てゐるやうだが上下兩院はあくまで國家ブロックに大同團結することを要望してやまない

【ブエノスアイレス十一日發同盟】ワシントン來電＝米大統領ルーズベルト[illegible]

酷寒のオルドスにて討匪行に活躍する我勇士【陸軍省檢閲濟】

國際展望
米英の野望を否認
國府蹶然、米英に宣戰布告

【東京電話】國民政府參戰、大東亞戰爭第二年目の新春劈頭を期して世界中華民國國民政府は敢然起つて米英に宣戰を布告した、[illegible]中國の對日協力は同甘共苦より一歩を進めた同生共死にありと喝破したがこの聲明に基く最初の布石として今中國は參戰といふ歴史的巨歩を踏出したのである、この日を期して大陸に於ける蔣介石政權の立場は明確に地方政權としての烙印を捺され、群小を使嗾して東亞攪亂をなさんとする米英の野望はここに國民政府に依つて真向から否認されたのであり、この意味から今回の參戰は今次世界戰史に偉大な一ページとして書加へらるべきである。同時に帝國は日華提携の根本精神より生み出された國府の今回の英斷に[illegible]

[illegible]

敵米英を打倒の決意
廣東で民衆參戰擁護示威大會

【廣東十二日發同盟】參戰に伴ふ國民政府の米英打倒の決意を鼓舞すべく廣東では十二日民衆參戰擁護示威大會を擧行した、[illegible]

決戰の構へ（一）

[illegible]

總力戰を呼號

【ブエノスアイレス十一日發同盟】ワシントン來電＝ルーズベルトの豫算教書内容左の通り

總力戰の必要

[illegible]

國民の犠牲の必要

[illegible]

公債增發と增税

[illegible]

人的資源と食糧問題

[illegible]

ロメル軍不敗の態勢
各地で反樞軸軍を擊破

【リスボン十一日發同盟】[illegible]

赤軍戰車破壞 直接六百餘臺

【ベルリン十一日發同盟】[illegible]

獨ソの決戰最高潮
ドン河下流地區攻防戰

【ストックホルム十一日發同盟】[illegible]

赤軍反攻悉く擊退

【ストックホルム十一日發同盟】[illegible]

實質上全く無價値
米英の治外法權撤廢

【ストックホルム十一日發同盟】[illegible]

獨軍十日の大戰果

【ベルリン十一日發同盟】[illegible]

日佛印第一回會談

【サイゴン十一日發同盟】[illegible]

米英重慶間の空手形調印

【リスボン十一日發同盟】[illegible]

ウオーカー代將戰死

【リスボン十一日發同盟】[illegible]

キプロス島に米軍上陸

【リスボン十一日發同盟】[illegible]

臺北州下市街庄豫算編成の打合會

[illegible]

內務辭令

[illegible]

厚生辭令

[illegible]

【ブエノスアイレス十一日發同盟】ワシントン來電＝[illegible]

人事

[illegible]

骨の病
セキズイ炎
骨膜炎
關節炎
カリエス
[illegible]
天豹藥
長壽園本邸

教材社新刊書
厚生省豫防局長（醫博）南崎雄七著
一日の保健生活の營み方
B6判 三二〇頁 價一・七〇 〒一五
[illegible]
南方生活必携 價二・三〇 〒二〇
現代人生論 價一・六〇 〒一五
教材社

眼疾に
治療と豫防に
殺菌・消炎・鎮痛・收斂の優れた治病作用は、眼疾を快適に治療します。同時に眼の性を良くして、眼疾を豫防します。
視力の回復に
霞み目・疲れ目等の視力障害には、眼の疲勞を除去し視力を回復し更に强靱にします
二五錢・四五錢
純正眼藥
スマイル
[illegible] 株式會社 [illegible]

經濟的な
（中煉）
資生堂齒磨
高度の性能を有し、而も起泡力が極めて豐かですから少量の御使用で充分です……
二十一セン　五十三セン
東京 資生堂

パピリオ
クレーム三種、粉白粉十二色、ほゝ紅十二色、口紅八色

結核
体質の改善
結核は、栄養だけでは不十分です。病原を取り去ることが根本です。ネオスエーは、病原に作用する最高の治療剤であり、同時に榮養を增進する劃期的活性ヨードビタミン劑であります。
肺結核
肋膜炎
腺病質
神經衰弱
榮養不良
ヨード含有量 昆布の一五〇〇倍 大量のビタミンAD配劑！
活性ヨード劑
小瓶 一圓八十五錢
一〇〇粒 四圓三十錢
二〇〇粒 八圓
藥店にあり
ネオスエー
東京神田神保町・アルス藥品部
N 138

病軀押し患者輸送 死の一瞬まで"盡忠"

涙曲になる佐久間義勇隊分隊長

【花蓮港電話】過ぐる比島作戦に密林の王者として勇名を馳せた高砂義勇隊の戦は現地最高指揮官の感状により天下に名聲を馳せたが花蓮港郡理蕃課員では昨秋戦病死を遂げ

異郷 の空に華と散つた武勲輝く義勇隊分隊長佐久間義治君（二七）―花蓮港市佐倉出身―の死は正に七生報國を誓ふ天晴武人の最期にして、この高砂青年の軍人精神をこのまま葬り去るには忍びず一つには社會の民衆是正と高砂族教化指導に役立たすと共に忠魂に應へるため"天晴佐久間義治の遺烈"を浪曲化してレコード吹込により全國に傳へとこしへに勲を傳へることになつたので、この程府當局へ依頼軍司令部の推薦方を乞うた

佐久間分隊長略歴―高砂義勇隊花蓮港隊の分隊長として昨年〇月與隊出征、バタアン半島攻略に参加し長期持久の患者救谷の任務を帯びて敗走の残兵を抱へた佐久間分隊は[illegible]の峻山に殺へ人間の限界に挑ませてジャングルを匍匐り前進雨露の中に兼営の任務を果しての活動は正に鬼神の如きものがあつた、流石の佐久間分隊長も風土と過勞のためマラリア熱に冒されたが"これ位のことで後送出來るか分隊長としての責任がある"と戦友の勧も退け、また"バタアン半島陥落までは断じて退きませぬ"と小隊長の注意にも肯ぜず現職を續けた、遂にバタアン、コレヒドールに陥ち残敵數十キロに渡る[illegible]が消え、山々に轟く日章旗を仰ぐ高砂義勇隊は只々感激の涙に咽んだのであつた、佐久間分隊長の病は漸く重く遂に五月の始め野戦病院のベッドに横はる身となつたが彼は九月二十四日異郷の空に消えて逝く最後まで須戸小隊長に「自分の涙は決して家のことを思つてゐるのでありません、病氣のため分隊長の任務を果すことの出來ないのが國家に申譯がなく密に残念で泣いてゐるのです、隊員は元氣ですか、自分の後に誰れが指揮を執つてゐますか」と分隊長としての責任感を強く持ちまた「自分が戦死した後に家に残る二人の子供に私の魂を打込んで子供を十分お國のために働かせて下さい、それが只一つのお願ひです」と彼は純眞そのものの日本精神に感激した青年で一切の私事を捨て只管御國に殉ずる一念のみに生きた高砂の鬼神佐久間は全く日本武士の面影を止めたのである

（寫眞は佐久間義治君）

早くも五萬に迫る

新竹州 志願兵志願出足快調

【新竹電話】新竹州の志願兵受付は十一日夕刻迄に四萬を遥に超え十二日朝には將に五萬にならんとして居るが竹南郡後龍庄の如き住民に出征を中の者まで全部[illegible]して志願するの熱意を示して居り此の一兩日中に六萬を超える志願者となつた、尚新竹市は十二日正午現在五百五十名となつて居る

羅東 【羅東電話】羅東郡下の志願兵志願者受付開始の十日は志願者が受付會場に殺到し午後五時に至り志願數二千八百四十二名に達し各街庄の志願數左の通りである

△羅東街二百十四名△五結庄千百四十八名△冬山庄三百八十三名△三星庄八百八十三名△蘇澳庄三百三十六名（蕃社）三三〇

基隆 【基隆電話】基隆市部に於ける十一日の志願兵受付數は市（午後十時現在）六十二名郡部（午後五時現在）千五百五十名で十日受付開始以來の合計受付總數は市四百七名で郡は六千五百九十三名である

陣頭指揮者大會

皇民奉公會北支會 躬行實踐の意氣振作

皇民奉公會臺北市支會では大東亞戰下二度目の新春を迎へ皇民奉公運動の第一線に活躍する支會指導者たる役職員、區會役職員、分區長、世話役、推進員に對して更に愛情をかため躬行實踐果敢なる陣頭指揮の熱意を喚起し以て昭和十八年奉公運動の發足を花ならしめるべく左記により支會陣頭指揮者大會を開催する

△二十五日午後七時より第一劇場（東北、城北、松山）

△二十六日午後七時より公會堂（西、城南、城西）

桃園郡下家長會議

【新竹電話】桃園郡では一般民衆に時局を正しく認識せしめ大東亞戰爭必勝の信念を堅持せしめると共に擧て國策に順應して職域に挺身せしめることとなり來る二十一日から二十三日まで郡下各派出所轄にそれぞれ家長會議を開催打合せを行ふこととなり殊に三館庄部についても特に力を入れ各戸訪問をなすべく實施方策をも協議する筈である

齋藤新臺北州警察部長基隆地方巡視

【基隆電話】齋藤新臺北州警察部長は十二日午前十時來基基隆署基隆水上署及び港務部を初巡視した

押寄せる山の志願者

寫眞（上）は花蓮港郡役所の志願兵受付所を訪れた[illegible]中の南合蕃長と橋口郡守（下）は志願兵受付開始第一日の十日花蓮港郡役所受付所に朝早くも敢然と押しかけたカウワン、ニカド兩社青年團員五十名の頼もしい姿

あらたま短歌會員 白衣の勇士を慰問

あらたま短歌會同人では十日の日曜日北投陸軍分院に傷病將士の慰問をした、花束や菓子のカードをささげた美しい慰花、菓子、短歌などを贈呈し、[illegible]室で美しい短歌の朗詠をなし、又歌謠の國の合唱などあり勇士達から非常に喜ばれた

臺灣軍幹部演習

樋口參謀長統裁實施

臺灣軍に於ては來る十三日より十七日迄の四日間樋口參謀長統裁のもとに北部新竹方面に於て幹部演習を實施することになつた

國語家庭認定宣誓式

【新竹電話】新竹郡では昨年度第二年を迎へ郡内各部落で國語普及常用に努め好成績を收めつつあるが、これが指導の第一線に立つ國民學校の職員の家庭國語常用化を推進すべく郡下各學校の本島人職員百餘名が自發的に昭和十九年三月末までには全部國語の家として認定を受けることに決定したので十三日午前十一時から郡會議室に於て宣誓式を擧行することとなつた、なほ他郡に於ても同樣國語家庭認定宣誓式を擧行するが、新竹州下八百餘名の本島人教員は全部國語の家として認められることとなつた譯である

祭粢料、賜品傳達式

けふ臺北市正廳に擧ぐ

支那事變並に大東亞戰爭に參加し名譽の戰死を遂げた臺北市出身の陸海將兵、軍屬に對し畏くも天皇皇后兩陛下には祭粢料として金一封御下賜の有難き御沙汰がありまた皇后陛下には御菓子一折、御歌御一葉づつを御下賜あらせられたので臺北市では十二日午前十時半から市正廳で嚴かな傳達式を擧行助役課長兵務係長列立の下に臨村市長から各遺族に祭粢料、御下賜品を夫々傳達すれば遺族は光榮に恐懼感激しつつ之を拜戴した終つて別室で軍人援護會市分會の主催で參列の遺族を圍み茶話會を開き遺族たちを大いに激勵した、光榮の拜受者は左記の諸氏である

祭粢料拜受者

- ◆故陸軍少尉 岩壁卓夫 遺族 母 岩壁ツギエ
- ◆故陸軍准尉 井上亨 遺族 妻 井上 哲子
- ◆故陸軍軍曹 鹿野寛 遺族 母 鹿野 クラ
- ◆故陸軍上等兵 東野一利 遺族 父 東野 [illegible]

皇后陛下御下賜品拜受者

- ◆故海軍軍屬大尉 永山巖 遺族 父 永山規矩雄
- ◆故陸軍軍曹 谷三夫 遺族 父 谷 治良吉
- ◆故海軍三等兵曹 乘本市男 遺族 兄 乘本 賢一
- ◆故陸軍兵長 白井[illegible] 遺族 兄 白井 俊明
- ◆故陸軍兵長 淺野勇吉 遺族 兄 淺野 實忠
- ◆故陸軍上等兵 宅間圭一郎 遺族 兄 宅間 道治
- ◆故陸軍上等兵 村上讓 遺族 父 村上勝太郎
- ◆故陸軍上等兵 菊池清夫 遺族 父 菊池今朝一
- ◆故陸軍兵長 吉岡弘 遺族 父 吉岡作太郎
- ◆故陸軍上等兵 倉本欣一 遺族 父 倉本與五郎
- ◆故陸軍軍屬 八田與一 遺族 妻 八田外代樹
- ◆故海軍軍屬 小田哲史 遺族 妻 小田 くり
- ◆故陸軍軍屬 市川松太郎 遺族 妻 市川 [illegible]子
- ◆故海軍軍屬 [illegible] 遺族 父 [illegible]

（寫眞は同傳達式）

インドネシヤ語に飜譯された日本歷史

原住民間に強い反響與ふ

【ジャカルタ十一日發同盟】日本研究、日本精神の熱意がインドネシヤ人の間に澎湃として擴がりつつある時―インドネシヤ人青年により光輝ある日本歷史が見事インドネシヤ語に飜譯され多大の感銘を與へてゐる、この

飜譯 者は戰前小新聞記者をしてゐたジヤカルタのスム・スブノ君で小新聞の記者を勤めて日本語を研究し日本語を勉強してゐたが皇軍のジャワ進駐で彼の日本研究の熱が高調した、或日彼は友人から埃だらけの百頁位の小さな本を見せられた、表紙に[illegible]の著述のある中村孝也博士著英文日本歷史書であつた、彼は早速自宅に持ち歸り辭書で繙讀するや[illegible]ジヤカルタの馬來語新聞ペンパンゴン新聞社を訪れ「飜譯するから一人でも多く見るやうに新聞に連載してくれ」と懇請、スカルノ社長の熱意ある快諾を得た、スブノ君はそれから寢食を忘れてペンを握つて飜譯に全精神を打込み一ケ月餘に亘つて古代から大化の改新を經て奈良、平安、鎌倉の各時代、建武の中興に續いて室町、安土、江戸

明治 大正、昭和に至るまで輝しい日本の歷史が毎日の新聞に大々的に連載され讀者に力強い反響を呼んだ、斯くて新聞だけでは勿體ない、是非とも本にして下さいと言ふ多數の讀者の要望に應へ來月早々から一般に發賣される豫定である、スブノ君は現在政務を退いてスカルノ氏の秘書としてインドネシヤ人の陣頭に立つて青年の指導、皇軍の協力に挺身してゐるが、自宅で同君は次の如く語つた

偶然に手に入つた本がこんなに反響を呼んで非常に嬉しいのですが、それにもまして嬉しいことは日本の國體

天皇陛下と國民の繋がり、今まで知らなかつた日本の歷史が多少なりとも判つたことです、本當に世界の中で日本ほど立派な歷史を持つ國は絶對にありません、古來から戰爭に不敗の

日本 の強さはこの歷史の中にはつきりと現へます、毎日感激にひたり殊に建武中興、明治時代の飜譯に際しては偉大な日本の姿が彷彿と浮び上るやうでした

全島刑務所長會議

十五日から府正廳に會合

府法務部では來る十五、六の兩日府正廳に全島刑務所長會同を行ひ司法保護事業その他諸般の問題に關し協議する

比島のジプシー 倭人ネグリート族

三邦人に秘境探檢談聽く

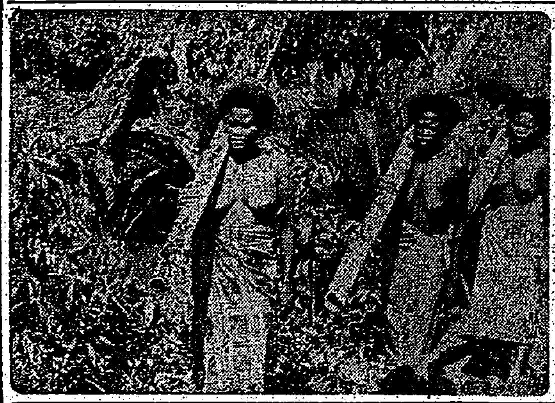
【比島サンホセにて松尾同盟特派員發】北部ルソンの奥深く太古の謎を秘める山岳州に盤踞するイゴロット族や、ミンダナオ島ラナオ湖畔を中心にアポ、マトタム等の高峰を天然の防壁にして文明開化の激浪にも洗ひされず昔ながらの傳統を守つて生きる勇猛な自然兒モロ族等と共にパナイ・ネグロス島のビサヤ地方の深谷を縫うてジプシーの樣に漂泊する倭人種ネグリート族は比島のみならず南方共榮圏内に於ける特異な存在として關心を惹いてゐる、記者はイロイロ市白石善秋（長崎市稻佐町）大平鷲明（神奈川縣中郡東秦野村）及びネグロス島バコロード市山根與一郎（廣島縣豐田郡忠海町）の三氏からネグリート族の秘境探險談を聞く機を得た以下その記錄である

〈白石善秋氏談 ネグリートとは比島人がさげすんで言ふ言葉で「色の黒い奴」「黒ん坊」といふ意味です、ビサヤ地方では「アテ」とか又は「アタ」等と呼んで居るが、これもビサヤ語で黒といふ意味なんです、このネグリートは主にパナイ島アンチケ州の

山岳 地帶を住家としイロイロ市附近ではハニワイ（イロイロ北方四十粁）の山地にも住んで居る、倭人種といはれるだけあつて身長が僅かに四尺四、五寸、男も女も頭髮は一生涯手入れをしないので全く鳥の巣のやうにちぢれ合ひグロテスクな樣相をしてゐる、顏が非常に荒れてまるでかさぶたが出來てゐるやうで彼等が肩を爪で掻くと魚の鱗みたいな皮がぼろぼろ落ちて來る、男女共に着物は殆ど見當らず全部裸體にかりで[illegible]は木の皮で腰部を包むか僅かに木の葉や木の皮で腰部を包んで居るに過ぎない、何時も群をなして山また山を次から次に漂泊して行くが

酋長 は揃れ世襲で生殺與奪の權は勿論、結婚その他一切に關する權力を握つてゐる、氣まぐれに陣稍を作る事もあるが大體は山脈、鳥獸、蛇、トカゲ、川魚等を捕つて生のまま食つてゐる、マッチを使ふこともまた竹を割つた[illegible]みたいなものをすり合せて火をつくる方法も知つては居るが生の食物が好きと見えて煮ては食べたいだから彼等に近づくと物凄い體臭がして大變だ、時には米を搗いて居る群もあるが臼は他民族の樣に木臼ではなく、山の赤土を固めて長さ三寸、直徑五寸位の穴を作りそこに籾を入れて搗く、男も女も非常な酒好きでトバと言ふ椰子酒を呑んではよく醉拂ひ山道の崖の上などに大の字になつてねてゐたりする、結婚は殆ど戀愛結婚で好き合つた仲になると酋長の所に持ち込み、許な

酋長 はまた大概これを許す、中には既成結婚の場合もあるが、結婚式には[illegible]の道具を整つて居る、先づ結婚披露式になつて部落中の者達が集まるとうら若しい花嫁が[illegible]の樣に[illegible]目がけて逃げだす、すると花婿はすは一大事とばかりその後を追ひかけ一日でも三日でもつかまへるまで追うて行く、若し捕へる事が出來なければその結婚は解消になる、また死人があるとその死體を自分の家の床の下に埋めて其の所に山奥のセブリの樣な天幕の家を造つて出る、宗教は全くの原始宗教で太陽も月もそして大木も大きな岩も全部神としてあがめられまた草木の根から採つた汁を疫病除けとして家の軒につり下げる



〈大平鷲明氏の話 私がネグリート部落に入つたのは昭和十三年の七月でハニワイから北に二十五粁山又山の峻路を越えてカトベックといふネグリートの部落に行つた

丁度酋長が出て二十四、五人ばかりのネグリートが歡迎をやつてゐた、酋長はペントとかいふ七、八十歳の老人で

老衰 病なのか、床の上でうんうんうなりながら寢て居た、見たところ身長も比島人や日本人の子供と大して變りない、ところが大人を見ると[illegible]ど珍らしいとみえて集まつて來ました、四、五歳位の子供達が[illegible]、男は大概弓矢を腰にさしそして男も女も木登りが上手でまるで猿のやうに木の枝から枝を飛び移りながら弓で鳥を射る、技術は非常にうまく殆ど百發百中で五、六歳の子供が谷川の[illegible]を下る川魚をこの弓矢で射止める、早婚の風習で男女共に十歳位で結婚し十二、三歳の子供がもう一人や二人の赤ん坊を持つて居る、醫者などといふ者は勿論一人も居らず自分で獸の肝や草木の根を煎じて飲む位の手當法だ、彼等は非常な多産で十人から十二三人の子供を生むがみな

早死 にするので人口は年々減る一方だ、イゴロット族の樣に入墨は一切しないが女は[illegible]、また男女共に足の指が内の方に曲つて丁度猿の足のやうな格好をしてゐる、ウイスキーを持つて居たので十人ばかりの連中に飲ませるとすぐ醉ひ出らつて何かわけの判らぬ唄を唄ひながらふらふらダンスをはじめた、彼等の部落にゆく道は唯一本道で小川には丸太橋をかけたりしてあるが多くは蔦かずらを頼りにしてそれにぶら下つて川を渡る、狩りに使ふ犬が非常に多いが彼等は犬を神の使として大切にし決して食べたりする事はない、女は子供を負ふのに布を肩から腰にさげて丁度腰骨のところで結んでそこに子供を抱きかかへる

山根與一郎氏談 ネグリート族の風習で大變面白いのは男女の喧嘩で[illegible]男が女にすりつぽでたたかれながらおいおい泣くさうといふ比島人の

極端 な女權男卑と鋭く反對だ、男が椰子酒を飲みながら悠然と寢ころんで居るのに女達は一日中せつせと働いて居る、言葉はビサヤ語もわかる事はわかるが彼等同志では種族獨特の言葉を使つて居るやうだ、文字は全く知らないが、ただ一人ネグリートの娘で米國に行つたといふのがあるが、たぶん米國人[illegible]の舞になつて見世物にでもなつて居るのだらう、數の觀念がなく三つ以上はもう判定ができない「お前の年は幾つだ」と聞くと「あの椰子の木と同じ年だ」と答へて平氣である、[illegible]の中にも時折比島人との混血が出たりするが、ネグリートは民族の純粹を非常に尊ぶ[illegible]混血兒はまるで奴隸の樣に酷使される、非常に意外に感じたのは

日本 の語によく似た語が彼等の間にも古くから傳へられてゐることで、[illegible]

イロイロ市はその昔[illegible]の所にある、昔ネグリート族が使つて居た言葉ではこの島の事をイロンといふさうだが、そのイロンが訛つてイロイロになつたのだ、またパナイ島の北部にキャピスといふ町があるがこのキャピスもネグリートの古い言葉で、マゼラン達がパナイ島に漂着して來た時發見人の母が子供二人を背負つて

洗濯 をして居たのでこの部落は何といふ所だと尋ねるとその女は自分の子供の事を聞かれたと思ひ違ひしてカーペーツ（雙子）だと答へた、スペイン兵はそれを誤つて遂にキャピスといふ名にしてしまつた、二十年前頃まではネグリートの連中も[illegible]や鹿の角などを持つて物々交換をしによく町へ出て來たが、最近では全く山中に隱れてしまつてその姿を見ることはなくなつた、よくミンダナオ島にゐるアタ族と此ネグリートが同種族といはれて居るがあのアタ族とは又違つた人種のやうです、現に角比島の先住民族として勢威をふるつた時代もあつたでせうが現在では山奧を縫つて漂泊する比島のジプシーとして年々人口が減少してゆくのは誠に哀れだ

【寫眞】（左端はネグリート族）

大相撲春場所

四日目取組 【東京電】大相撲春場所（四日目取組）

[illegible]

中入後

[illegible]

双葉山 笠置山

（十三日休場）

今夜の番組

第一放送 ▲六・〇〇 少國民の時間、シンブン、お話「海軍落下傘部隊の活躍」海軍報道班員本間金資▲六・二〇、大相撲春場所三日目實況（[illegible]）▲六・三五「協力一般消費規正に就て」（臺北）臺灣電力株式會社營業課長本田武雄▲六・五〇、音樂（レコード）（臺北）▲七・二〇、[illegible]▲八・〇〇、[illegible]▲九・〇〇、ニュース…浪花節[illegible]▲一〇・〇〇、今日の戰況とニュース（臺北）

第二放送 ▲六・〇〇、少國民の時間（東京）…シンブン…「海軍落下傘部隊の活躍」…海軍報道班員本間金資▲六・二〇、音樂（レコード）[illegible]▲六・五九、時報[illegible]▲七・〇〇、家庭ニュース▲七・[illegible]ニュース、臺灣語ニュース▲七・四〇、[illegible]▲八・〇〇、國語普及講座…[illegible]▲八・三〇、常識講話…[illegible]▲九・〇〇、[illegible]▲九・〇〇、國語ニュース、臺灣語ニュース、番組豫告

三國志

（赤壁の卷）

吉川英治作　矢野橋村畫

（946）

髮綠の雲（一）

「えつ荊州が陥ちた？」曹仁は腕ぶ氣も萎え、茫然をすてて一散に引つ返した。混亂するあたまの中で、

「ほんとだらうか？虚説か？」

と、わくわく思ひ迷つた。

そして、保城近くまで驅て來ると、はいかに城は濛々と黒烟を吐いてゐる。そして炎の下から蜘蛛の子のやうに逃げ分れて來る味方の兵に問へば、

「いつのまにか敵手へ迫つて來た[illegible]の手勢が、火焔を放らして攻め込んだ」と口々に云ふ。

「さては、今日の戰こそ、彼の思ふつぼに乘つた味方の謬戰であつたか」

地だんだ踏んで叫んだが、事すでに及ばない。[illegible]は[illegible]を打つて家の陣へ急いだ。

「けふ何處からともなく、荊州が陥た、荊州は先に占領されたと、陣中に沙汰する聲が聞えて來ましたが、あなたも、お聞きになりましたか」

と、たづねた。

[illegible]は劍を拔いて、味方の軍勢の中へ立ち、動搖へする返辭を全軍へ向つてした。

「流言はすべて、敵の謀略をくじく眼りごとだ。みだりに風説を傳へ口走る者は斬るぞ」

[illegible]

「今夜、敵の[illegible]山へは、自分が攻め上つてゆく。御身はこの線を守り、敵の崩れを見たら、十二陣が、四散する隙をたつて彼を殲滅し、殿兵をみなごろしに致し給へ」

云ひ遣して、[illegible]をあとに、[illegible]だけが、深夜、[illegible]山を急襲した。

ところが山上には、旗幟だけで人はゐなかつた。

「しまつた」

急に驅け降らうとすると、諸所の巖や岩の陰や、[illegible]山の方から、いちどに地鼓も裂れたかと思ふやうな喊聲、喊聲、喊聲――さながら巨大な山嶽の崩壞である。

[illegible]

「ひとりも逃すな」

と、手落ちなき、[illegible]陣をめぐらしてゐる。

今は策戰の工夫もない。全面的な敗北だ。[illegible]はやむなく樊川へ奔つた。そして[illegible]の前へ出るや、

「面目もありません」

と平伏罪を謝つた。

「兵家の常だ」

[illegible]は叱らなかつた。けれど[illegible]が荊州方面のうはさを告げると、

「ばかな！」と叱つて「[illegible]の將は[illegible]の輩へもあるし、荊州ののぞりは[illegible]山の安きにある。それまでが敵の流言に乘せられてどうするか」と、語氣あらく戒めた。

「いま[illegible]は勝に乘つて、必ず兇暴な前進をつづけ、彼方の山まで來ると、偵察の者の報告だ。思ふにあの山は地の利を得てゐない反對にわが四家の陣地は、少數無勢、ここは手薄でも守り得よう。ひとつ御邊と自分とひそかに出て彼を夜討ちしようではないか」

征服を失つた[illegible]は、[illegible]

ミカドペン

日本 の強さはこの歷史の中にはつきりと現へます、毎日感激にひたり殊に建武中興、明治時代の翻譯に際しては偉大な日本の姿が彷彿と浮び上るやう

大阪 日本ペン先株式會社

肺病・ろくまく

カワウリのキモ藥で全快

私は十年の間肺病で、死の世界をさまよつた時、カワウリのキモ劑（[illegible]）で不思議にネツ、タン、セキがとれ血痰も止み全快し多數の肺病、肋膜患者を救ふて居ります同病者にキモ藥見本と「全快の手引」無代で進呈す

大阪市港區八幡屋大通二丁目八　岡本穎明

銃砲は信用の 金丸に限る

（[illegible]）

[illegible]

鍋金丸銃砲店

（[illegible]）

毛深

永久に生毛を止む[illegible]

らい病

[illegible]

臺灣總督府官報

月極購讀 一ケ月四拾五錢

外ニ月別保存用官報一冊金九十錢

發賣所 臺灣日日新報社

島内各地 臺日取次店

結核の征服は

[illegible]

呈上

[illegible]

毎日疲れる

強度作業者

V・Bの補給で疲勞素解消を！

一日の疲勞は一日で恢復が大切―酒母から醸造ぜぬやう「胚芽わかもと」で豊富なビタミンBと消化酵素を體内に補ひ、迅速に疲勞素を解消し、榮養を充實し、抵抗力を増進して強靱な耐久體力を培ひます●

錠剤 わかもと

[illegible]

Columbia

長唄 元寇

作詩・北原白秋　作曲・稀音家淨觀

財團法人日本文化中央聯盟主催 紀元二千六百年奉祝藝能祭制定

第一段 松永和風 杵屋佐吉外　第二段 芳村伊四郎 杵家彌七外　第三段 杵屋六佐衛門 杵屋佐吉外　第四段 吉住小三郎 稀音家淨觀外　第五段 吉住小四郎 稀音家和三郎外　第六段 吉住小三蔵 杵屋勝太郎外　第七段

コロムビアレコード

兵器 鉛筆

製圖も戰車も飛行機も兵器が正確に出來ます。鉛筆が單に事務室での道具と考へられてゐた時代は去りました。

日本で唯一の寫光紙用特許芯

三菱特許製圖鉛筆（一本二十錢）

三菱鉛筆

さあ二年目も勝ち拔くぞ

強胃健腸で頑張るぞ！

[illegible]

病弱胃腸には先づ

新生 アイフ

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

勝ち拔くために ⊙ マツダランプ 東京芝浦電氣株式會社

陸鷲南太平洋に活躍

敵機三十七を撃墜破

勇猛さに敵は戰慄す

【東京發至急報】**大本營發表**（一月十二日十七時）

帝國陸軍航空部隊は南太平洋方面において優勢なる敵と交戰しつつ我が地上作戰及び海上輸送に協力中なり、昨年十二月末より現在までの戰果左の如し

一、敵飛行機に與へたる損害、撃墜三十四機、地上撃破三機

二、我方の損害、自爆及び未だ歸還せざるもの十機

【東京發】南太平洋方面における帝國陸軍航空部隊の大戰果が十二日初めて大本營から發表された、即ち同方面に進出した我が陸軍の精鋭は海軍航空部隊と呼應協力、優勢なる米空軍と熾烈な戰鬪を展開、十二月末から現在まで敵機三十七機を撃墜破した、この中には敵が絶對不落を誇る空の要塞ボーイングB一七型四發お含まれてをり我が陸鷲の攻撃が如何に勇敢で且つ優れてゐるかを物語るもので敵をして戰慄せしめてゐる、ニューギニヤ方面からアメリカの通信員報の傳へる所によれば南太平洋方面で日本機と空中戰を交へた敵のパイロットは何れも日本機の攻撃に當つて手段を選ばぬ勇猛さと機智溢りの戰法に［illegible］上つてゐる、我が荒鷲の［illegible］の前には敵の空の要塞も赤子の手を捻られてゐるのである、我が陸軍航空部隊は不眠不休の活躍を續け同方面の地上作戰と海上輸送に協力してゐるがこの間我方も自爆又は未歸還十機といふ尊い犧牲を出した、敵の空よりする反撃努力も侮るべからざるものでその戰鬪も熾烈に行はれてゐるので今後南太平洋方面における航空戰は地上作戰と共に益々激烈さを加へるものと見られる、我等は孰れも正月もなく南海の果に勇戰を續ける荒鷲の勞苦と戰果を思ひ一機でも多く飛行機を前線へ送るべく益々戰力増強に邁進すべきである

大本營の正確裏書

米、ソロモン敗戰の頰被り脫ぐ

【ブエノスアイレス十一日發同盟】［illegible］

軍官緊密を强化

長谷川總督晩餐會開く

長谷川總督はこの重大決戰期を勝ち拔く爲、愈々軍官民一體を强化し大東亞戰完勝を目ざし擧島一致邁進すべく十二日午後六時總督官邸に飛行機並に各府局部長を招待晩餐會を開催した、軍司令部より樋口軍參謀長始め臨岡兵務、山田兵器、岡本經理、水野軍醫、鈴木獸醫、日高法務の各部長及び田中高級參謀、［illegible］、平井副參謀、永野高級副官、海軍側より伊藤臺北在勤海軍武官及び［illegible］、松岡副官、憲兵隊より石田司令官が出席一方總督府側より齋藤總務長官以下森部務部長、［illegible］、須田食糧、山內警務、西村文教、佐々木［illegible］、佐治財務、稻田法務［illegible］の各部長が出席、［illegible］を中心に一同晩餐を共にしつつ［illegible］時散會した

殘餘の法案

十五日の閣議へ

【東京發】政府は昨年十一月十日の閣議において第八十一通常議會に提出すべき法律案として五十七件の件名を決定し爾來逐次その成文に努め十二日の閣議までに東京都制案、［illegible］、水產業團體法案、商工組合法案を始め合計五十九件の法律案の閣議決定を見た、殘餘の法案としては有價證券取引所法案、［illegible］法規等の改正法律案等十件餘に達する見込であるが來る十五日の閣議で殘餘法案の總てを決定する方針の下に［illegible］を進めてをりこれをもつて政府がさきに閣議決定した五十七件の法律案件名は一件も餘さず法案化されて議會提出を見ることとなつた、即ちさきに五十七件の外に石油業［illegible］法案を追加した、政府は時局の推移に對應して更に新法案の提出も考慮してゐる模樣である、一方議會側では政府より逐次法律案の送付を受けて議員調査會において事前審議を行ひ貴衆兩院の議事進行に［illegible］

初の內政部長會議

十四日より三日間開催

【東京發】內務省では來る十四日より三日間行政簡素化實施後初の全國內政部長會議を開催し近く公布される戰時行政職權特例並びに行政の二大施策を中心として戰力增强に對する事務の處理等とされる政府施策の地方への浸透徹底を期することとなり十二日これが日程を決定した、特に第二日の午後四時からは首相官邸において東條首相より時局下官吏の心構へについて［illegible］［illegible］である

獨、潛水補給艦使用

【ストックホルム十一日發同盟】ベルリン來電によれば獨海軍は最近潛水補給艦を使用、潛水艦の海上補給に好成績を舉げてゐると言はれる、潛水補給艦は獨海軍により發案され［illegible］ケ所の水中倉庫に燃料、食糧、彈藥、魚雷等の部品などを補充して潛水艦は數ケ月洋上に留まり洋上に活動出來ることとなつたと述べてゐる

聖上講話を御聽取

坪上大使を召されて

【東京發】天皇陛下には十二日午後二時表御座所に出御、坪上大使に拜謁仰せつけられ同大使は一時間餘に亙つてタイ國を中心とする現地諸情勢につき詳細に言上、陛下には［illegible］［illegible］

敵匪團を悉く掃蕩

【對十二日發同盟】河南〇〇部隊十二月中における綜合戰果は左の如くであるが同月中における討匪戰は極めて消極的に潛伏資入手のために跳梁するのみであつたが悉く我が討伐に［illegible］た

交戰敵兵力六六、六三六［illegible］［illegible］

新生緬甸建設の日

飯田最高指揮官回顧談

【ラングーン十二日發同盟】［illegible］

情報宣傳機能を强化

第一回情報協議會開く

【東京發】［illegible］

師範教育改革案等

けふ樞府本會議に上程

【東京發】［illegible］

一、中等學校を四年

［illegible］

米戰時體制の矛盾

豫算教書に內在暴露

【東京發】ルーズベルト米大統領が十一日議會に送つた一九四三—四四年度の米國豫算教書は［illegible］

敗戰に血迷つた敵機

我が病院船襲ふ

度重なる敵の卑劣行爲

【昭南十二日發同盟】［illegible］

定例閣議

【東京發】十二日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催［illegible］

官廳職權委讓勅令

二、三日中に公布施行

【東京發】［illegible］

笑止・米英と重慶調印

實在せぬ租界返還など

【東京發】［illegible］

米英に痛棒

褚部長の爆彈聲明

【南京十二日發同盟】［illegible］

國府戰時體制確立へ

あす第一回國防會議

【南京十二日發同盟】［illegible］

米の供出、意見一致

對日ドクー總督と會談 粟山事務總長語る

【サイゴン十二日發同盟】［illegible］

赤軍のデマ獨同說

【ベルリン十日發同盟】東部戰線中部地區の要衝ヴエルキエ・ルーキの攻防戰に關し獨軍當局は十日始めて戰鬪の詳報を明かにし同市戰鬪を誇稱する赤軍のデマを完全に粉碎した［illegible］

リシユリユー號修理

【リスボン十一日發同盟】［illegible］

訂正　一月十日附「日華共同宣言」及び「協定全文」は左の如く訂正す

［illegible］

人事

◇中谷　氏（臺灣日日新報）新任挨拶の爲め十二日本社來訪

君が代は
いはほと
共に動か
ねばくだ
けてかへ
れ沖つ～
ら浪

愛國百人一首より

富國徵兵

◆新學期開講◆

建築科講義錄

獨學で工業學校卒業程度の實力が得られる最も完備した建築講義錄、建築家に必要な基礎學と多數の設計資料及應用科目が親切に編纂せられ實用に便なるもので初學者には良き指導書となり、經驗者には良き參考書となる。

帝國工業教育會

機械化

大評判の國防科學雜誌

機械化國防協會主宰・十二月号新年号合併增大号

25号

四大附錄
大東亞戰爭別冊特輯
機械化血戰ゲーム
大東亞共榮圈資源地圖
トランプ式 戰車新カルタ

從軍マレー戰記
日本兵器發達史
水滴利用顯微鏡の作り方設計圖
機械化國防教育を語る座談會

特價70セン 送料7セン

山海堂出版部
朝鮮支社

野球界 改題

相撲と野球

新年號 別冊附錄

春場所東西力士寫眞名鑑

［社說］現代に生きる相撲
相撲道の理想
・仕切りと立上り…三橋喜久雄
・手近な事二、三…石山賢吉
・川線で聽いた相撲放送…齋藤良輔
◎横綱照國の事など…水野鍾太郎
◎學生相撲創成の頃…大村一藏
◎相撲偶感…［illegible］
春場所の焦點
◎土俵の知識…花坂吉兵衛
春場所 稽古部屋訪問記
春場所大相撲展望座談會
★魂の野球…飛田穗洲
★新春野球隨談…［illegible］
●記錄から見た十七年の日本野球
●掉尾の日本野球雜觀
日本野球を語る座談會
熱球直言

博文館

德富蘇峰先生著

興亞の大義

【B六判三三〇頁 定價壹圓 送料十五錢】

吉田松陰

【B六判三五〇頁 定價壹圓五拾錢 送料廿四錢】

明治書院

小澤淳藏著
明治天皇御製一日一訓

山口徹・留守信綱著
全五冊 分賣せず
戰時訓話全書
第一 實話戰陣訓
第二 實話皇道訓
第三 實話防諜訓
第四 實話防空訓
第五 實話名將訓

留守信綱著 結婚常識讀本
高橋茂著 幕末勤王史
東海日出雄著 英米沒落の鐘が鳴る
神田洋史著 大東亞常識讀本
山川時郎著 大東亞建設讀本

天泉社

社説

物價の總括的統制が急務

米價との比率に注意したい

一

この頃、一段と深刻に感じさせらるることは、依然として物の値が凸凹であることと、公定價格なるものも何時の間にか相當に高く押し上げられてゐることだ。この値上りの分の中には、物品税率を加算してゐるための物も一部には有ることと勿論であるが、戰局の大勢に顧せられてゐる事實をも否定できない。さうだとすると低物價政策の基準たるべき米價との間きが益々大きくなる一方であつて、茲に必然に米價と一般物價との比率問題が持ち上つて來ねばならない。この戰爭生活下において、飽くまで低物價政策を堅持しなくてはならぬことは勿論であるに拘らず、米以外の諸物價が殆ど騰るが儘に見送られてゐるかの觀あるは解し兼ねるところである。物價の騰貴が、人力に依て支へ切れない不可避の現象だといふのなら已むを得ないことだが、夫れにしてもそんなことで戰時財政經濟の確立維持が果して可能であらうか。物價對策を主務とする當局においては、此の際一切を出直す位の大掛り徹底振りを示し、米價との[illegible]傾向を徹底的に打開する[illegible]へない。

二

今日の決戰段階下において國內消費中最も大切なことは、國民生活を安定させ、最小限度において之を確保させると共に、最高度に[illegible]へ得るやう導くことであらねばならぬが、物價政策が今日までの[illegible]狀況で果して完うを期し得るであらう乎。尚これと同時に注目すべきは、一面で公定價格に縛られてゐるが故に、之れが及ばぬ方面に流れて幾何を占めんとしてゐる樣な傾向があることだ。例へば生の儘では公定で決められてゐるが、之に少しでも加工すると[illegible]が、その裏面には[illegible]。又今日[illegible]の[illegible]も市場に殆ど出廻らぬといふことが聲へられてゐるが、この出廻り[illegible]に原因してゐるのである。必要があつて[illegible]を得ないとするも、それでは低物價の基準として抑へられてゐる米價との間きが益々大きくなるのみである。米價が割付の結果、それが鶏や豚の飼料にまで流れ出すといふ樣なことでは大切な食糧政策の遂行が圓滑にやつて行ける[illegible]

三

現在は、物價や賃金等、直接國民生活に大なる影響を持つ部面においては、大局的な綜合對策が絕對に必要ではないかと考へられる。價格の形成においても飽くまで全局を見透し他との比較、特に米價との均衡等に深甚の考慮を拂つて抑へるべきものは斷乎として總括的に抑へると共に、他面に何等不當利得を得させる樣な脫け途の無い樣に嚴重に網を張らなくてはならぬ。然るに往々にして此の點が[illegible]られず、[illegible]たりしてゐて、之を潛り、ヤミ行爲等によつて巨利を占めつゝある不埒者もあるかである。かゝる事例が直接な[illegible]の國に[illegible]映ずる場合、精神的にも良い影響は一つも無いのである。今日生產者[illegible]が大いに叫ばるる折柄、物價の跛行傾向のために好ましからぬ反響を生じ若くは國民生活のため絕對必要なる生產增產の部面等において步調を亂す如きことは有つては斷じて相成らぬと信ずる。その[illegible]ためには價格の綜合的形成を絕對に必要とし、勤勞的な理由や[illegible]を許さぬ限りに最大の注意を集中しなくてはならぬ。局部の內部事情に付ては固より多く言ふを要せぬところで、關係當局も恐らく百も承知のことと思ふが、承知してゐて而も[illegible]について[illegible]しくない。若し是等の點について中央の適切な指導を缺く場合には綜合行政を阻められてゐる。[illegible]局各自の立場において[illegible]の手を打つべきものと考へる。物價の[illegible]中央にのみ依存してその力の決定をべんくと待つてゐるのでは[illegible]にして[illegible]手は打てないのみか、時に機を逸して思はぬ結果を生ぜしめねばならぬ。もとよりヤミの絕無を期することは、固より取締法規や價格對策のみでは完全でなく、皇民としての時局認識と道義觀念とに待たねばならぬことと勿論だが、完全な上にも完全を期するためには、是非とも米價を中心とした綜合的物價對策の樹立を[illegible]し、最善の施策を[illegible]いたさねばならぬ。

南方情勢に對處す 總督府新豫算

共榮圈建設協力への施策

大東亞戰爭三年を迎へ愈に一段と南方共榮圈建設に協力する總督府では既報の如く南方要員施設の擴充を期する目的を以て南方要員[illegible]要求として八十七萬圓を新年度豫算に計上したが內四十六萬圓は[illegible]諸技術員[illegible]成費であり、此外[illegible]南方[illegible]費として八萬圓の熱地[illegible]研究費を計上、熱地向農業[illegible]の育成及び之が南方供給を企圖、五十年に亙る熱地農業經驗の成果を發揮し[illegible]南方農業に[illegible]することとなつた、以下南方要員施設の[illegible]左の通りである

熱地農業技術員養成

【その一】熱地農業技術員養成所—府農業試驗所、臺東、鳳山各支所、府[illegible]

作物試驗所[illegible]各州農事試驗場九ケ所に於て皇民化せる五百五十五名の本島青年[illegible]年を收容、一ケ年間に亙り米作を初め一般[illegible]、[illegible]作、[illegible]作、蔬菜園藝に必要な技術を修得せしめ南方要員たらしめるもので既に十七年末第一回生を[illegible]、現在第二年目も[illegible]を[illegible]する

【その二】府立拓士道場（臺中州北斗街）

【その三】熱帶農業高級技術員養成所

本府農業試驗本所に大東亞省の委託により熱門[illegible]、大[illegible]二十餘名を十七年末より收容、[illegible]內地農校卒業者百名の[illegible]を有し既に昭和十五年度より實施中のものにして同[illegible]一年間の練成を行ふ

熱地棉品種育成

[illegible]熱帶棉作中であるが十八年度には[illegible]を擴充し百名に增員、各一ケ年[illegible]成後南方の[illegible]要員として送出せしめる

比島[illegible]棉花會社八社には既に[illegible]ブラジル、臺灣に於てそれ〴〵棉作技術を修得せしめる技術者が[illegible]ら派遣されて居るが、十月末から播種を開始したその種子の九〇%以上は臺灣で育成されたエキスプレス種であることの事實は臺灣で育成された熱地[illegible]の優良さを物語るものである、今後右種子の增殖を圖ると共に臺灣の府農業試驗所に於て[illegible]ボチヤ種（強力なる[illegible]を有す）と米棉（[illegible]種）の新交配種の增殖を圖り南方に供給せんとするのである

管理米保管に萬全

數主要驛に米穀倉庫建設

總督府食糧局では去る昭和十四年五月臺灣米穀移出管理令實施以來管理米保管の米穀倉庫を交通要地適當[illegible]の主要驛に新設計畫を樹てると共に、他方には民營の倉庫を買收する等、[illegible]年々倉庫の建設を行ひ現在既に[illegible]五千坪に達してゐるが決戰下食糧確保の強化に伴ふ米の增產と藏米の出廻期に於ける管理米の貯藏並に蒐荷が益々繁劇を加へ米穀[illegible]に鑑み今後管理米の完全なる保管を[illegible]する爲めには[illegible]坪一萬坪の倉庫新設を必要とするので明年度には倉庫新設費三十五萬圓を計上、臺[illegible]道沿線に於ける主要驛數ケ所に約一千坪の米穀倉庫を建設する計畫であるが其の建設の際に就いては[illegible]用地又は民有地買收等の關係があるので[illegible]を加へた上で實現の運びに至るであらう、尚現在管理米の保管を依託してゐる民間の運送會社又は運送店經營の倉庫の中には設備の不完全乃至は狹隘に傾いてゐるものも尠くないので是等の倉庫に對しては將來[illegible]は新築を實施せしめ管理米保管の萬全を期する計劃である

税關手續を簡易化

船舶運行[illegible]及港灣荷役力增強對策として大藏省に於て[illegible]税法規の平時規定を戰時に改正すべく目下[illegible]税法の戰時特例實施を研究中であるが、臺灣としても現下の船舶狀況より右時令の實施は各方面より切望せられてゐる、[illegible]當局に於ては同案實施までの行政措置として左記の如く稅關手續の全面的簡易化を各稅關に夫々指令した

一、外國貿易船開港に入港の際に於ける輸出申告書、船用品目錄の提出は之を省略せしむるも支障なきこと

二、外國貨物を積載せる船舶の積荷目錄又は運送目錄提出前貨物積卸に付ては之が臨時許可申請手續を省略せしむるも支障なきこと

三、外國貨物を積載せる船舶入港後は積荷目錄又は運送目錄提出前と雖も積見貨物の輸入申告を受理し之が許可上必要なる事項の審査を進行すること

四、稅關に於て支障なしと認めたる場合は輸出免許前と雖も貨物の本船積込を認めること

五、輸入免許前引取許可の期限に付いては左に依り取扱ふこと

イ、帝國の外國領、租界を包括として取扱ひ支障なきこと

（ロ）輸者の希望に應じ期限延長の取扱を活用すること

（ハ）輸入申告者の信用狀態等に鑑み支障なしと認めたるときは保證狀の提出を以て擔保の提出に代へしむること

六、輸出入貨物の檢査簡易は最高度に之を活用すること

七、外國貨物の運送にして陸路、海路を通ずるものに付ては之を一囘の申告手續に依り免許するも支障なきこと

八、外國貿易船の不開港出入が船用品の積卸のみを目的とする場合に於ても之を特許し支障なきこと

九、船舶の入港又は資格變更の際に於ける船內檢査は可及的簡易迅速なる取扱を爲すこと

十、前各號に記載せざる事項と雖も法令制限の許す限り簡易迅速なる取扱を爲すこと

新竹州馬產[illegible]

【新竹電話】從來本島の馬匹檢査は各州とも畜産會に於て行つて來たが、新竹州では昭和十八年度から全島に魁けて州營檢査を實施することとなつた、即ち馬匹改良の進展及び戰下の時局事情に鑑み州內保有馬の馬籍關係を明かにすると共に州馬の生産增殖を圖る目的で計畫を樹立したもので成果は期待されてゐる、なほ種牡牛の檢査を行ふこととなり目下檢査規則を[illegible]定を急ぎつつある、新竹州の畜牛特に黄牛の如き優秀なものは全島的に其定評あり、今度の州營檢査[illegible]

電力消費規正强化

重點的供給を徹底さす

【東京電話】遞信省では最近の電力事情並に石炭事情に鑑み電力の重點的供給を一層徹底せしめるため消費規正を更に强化して來る十六日（四國は一日）より本州中央部及び四國に於ては消費制限率の最高限度たる第五段階の制限をまた中國及び東北地方に對しては第四段階の制限を實施することとなりこの旨十一日各遞信局長宛通牒した、然して現行の制限率は本州中央部及び四國地方は第四段階、東北地方は第三段階、中國地方は第二段階となつてゐるが、今回各地方とも一段乃至二段の强化を見たもので軍需產業に於ては從前通り百パーセントの供給を確保し、一般平和產業に對しては最高二割の使用制限を行ふものである、制限率は左の通り（昭和十七年四五六月基準）

	第四段階	第五段階
第一種（軍工業に準ずるもの）	一〇〇	一〇〇
第二種甲イ（充足重點）	九〇	九〇
同　ロ（その他）	八五	八〇
第二種乙（一般生產産業）	七五	七〇
第三種（平和產業）	七五	七〇

但休電日は第一種需要その他必要なるものは除外一回としその他は[illegible]

各州畜產主任打合せ會

臺灣畜產課では十三、四日の二日間に亙り臺北市公會堂に於て各州畜產主任打合會を開催する打合事項左の通り

一、馬政緊急事項に關する件

二、豚の供出

三、乳牛に關する件

四、臺灣畜產興業[illegible]に關する件

五、十八年度の[illegible]に關する件

臺灣商工銀行では十一日午前十一時より臺北本店に於て第六十五期定時株主總會を開催、第六十五期定時[illegible]（二月廿九日年前十時於本店）の件を決定、[illegible]

臺灣[illegible]組合では十二日午後一時より[illegible]

商風道

▲[illegible]

郵便貯金好成績（十二月中）

前年比、一割二步の增加

郵便貯金昨年十二月中の成績は預入金額八百八十八萬八千餘圓で昨年中の最高を示し前年同期に比べて一割二分の增加を見せたが、二千八百萬[illegible]により差引三百二十六萬三千餘圓と八分の減少を示した、四月以降十二月までの累計に於ては總增加總額は一千三百四十八萬九千餘圓となり、前年同期に比べて三割の增加であり、これを各州廳別に見ると（單位千圓）

	本年度	前年度
臺北	四、二一五	三、六六二
新竹	九八四	四六五
臺中	一、九〇九	九六三
臺南	二、一六二	一、六七九
高雄	二、六〇〇	二、五三三
臺東	三三〇	一一一
花蓮港	九〇〇	四二九
澎湖	四八三	六三二
計	一三、四八九	一〇、四六六

右の如く特殊方面の利用がなくなつたため減少した澎湖廳を除き全部に亙り增進を見せ、特に昨年度不振であつた新竹、臺中、臺東の增加は一段の努力を物語つてゐる、なほ昨年は[illegible]の他本年度十二月までに[illegible]された貯金切手は總額五十萬餘、百萬圓であるが、郵便貯金總增加額との合計は一千四百四十八萬九千餘圓となり、貯金切手を含む本年度郵便貯金の當初目標額一千七百萬圓に對しその八割五分を達成したことになる。しかしながら本年度豫算に於ける國民貯蓄目標額は最初の三億圓より五千萬圓引上げられ郵便貯金に對しても二千萬圓の確保を期待されてゐる點に鑑み、今後の奮起は許されないのである、特にこれが達成の推進力として今後に於ける大詔奉戴日貯金の勵行日本婦人會による愛國貯金の强化を強く要望されてゐる、なほ昨年十二月末の臺灣郵便貯金現在高は百七十九萬一千五百七十八人八千五百二十萬四百七十七圓となつてゐる

司法保護事業法の解説

行刑課長 堀田繁勝氏談

堀田行刑課長は本年年頭より施行された本島司法保護事業法の解說を試みつつ[illegible]し島民の協力を求むる旨次の如く談話を發表した

大東亞戰爭の帰趨を決定すべき昭和十八年の年頭に於て司法保護事業法が本島に實施され、[illegible]近くの保護委員の任命を見たことは[illegible]を感ずると共に、我々はこの非常の時局に於て敢て本法を施行せんとする政府の意のあるところを十分に認識しなければならないと思ふ。本法施行の主なる[illegible]は政府に於て一面司法保護事業を經營する者に對する助成の方途を講じ必要なる指導監督を加へて其の機能を一層有效適正に發揮せしむると共に、他面に於ては新に司法保護委員の制度を設け[illegible]官更並民間有志者に司法保護委員を委囑して[illegible]保護に十分の活躍を期するところにある、而して本法に於ては本法の運用を規定する施行規則に於て重大なる特色を見るのであるが即ち內地では司法保護事業に關する限り之は[illegible]の一部門と見て、他の部門たる[illegible]、行刑と同樣司法省の一元的監督に委ねてゐるが、本島に於ては[illegible]を本旨とする[illegible]門とする總督府は固より確保するが持つ法令と謂ふべく、かかる運用方法は單に內地の夫に比して上り[illegible]

【司法保護事業の定義】これは法第一條に規定してあり、一、起訴猶豫者　二、刑の執行猶豫の言渡を受けたる者　三、刑の執行停止中の者　四、刑の執行を終りたる者　五、假出獄中の者　六、刑の執行の免除を得たる者、等の保護を要する者に對し指導、保護及援助を爲す事業とし、之を[illegible]する[illegible]

【保護の種類】これは收容保護と觀察保護及一時保護に分けられ（規則第五條）更に一言した通り收容保護と一時保護は司法保護團體之に當り、觀察保護は原則として司法保護委員が之に當ることになる（規則第十條）

【司法保護團體】は直接保護團體と指導助成團體とに分かれ（規則第十四條）前者は法第一條の對象者の保護に當り、後者は保護事業に關し指導連絡又は助成を主眼とするのである、前者は又一般保護團體と少年保護團體とに分かれ（規則第十五條）、少年保護團體に於ては特に教育設備を要求されて居る（規則第二十條）指導連絡助成團體の最高のものとしては總督府を會長とする臺灣司法保護事業聯盟があり、その下に各州廳の知事又は廳長を會長とする州聯合保護會があり（規則第二十二條）、此の司法保護團體の設立廢止等に就ては凡て總督の認可を得なければならない（規則第三十條乃至第三十二條）

【司法保護委員】これは昭和十七年勅令第七百五號、臺灣司法保護委員令に依り總督府が選任任命するところであつて（令第三條）、其の身分は法律及勅令に基く公務員となり、從來各州廳に於て任意に委囑されてゐた司法保護委員とは全く異つた名譽職である、この司法保護委員は全島を市郡單位で分けられた六十四の保護區に配屬され、其の定員は二千五百名になつて居る（令第四條、昭和十七年告示第一一一、一五〇號）、司法保護委員は各保護區毎に區司法保護委員會を組織し（規則第三十四條）、地方法院檢察官の監督する各保護委員が會務を總理することになつて居る（規則第三十五條）、區司法保護委員會の任務としては、一、司法保護委員の補佐區域の決定及其の變更、二、保護を擔當すべき司法保護委員の選定及其の變更、三、保護の方針[illegible]、四、司法保護委員相互の連絡、五、其の他觀察保護の目的を達する爲必要なる事項となつて居り（規則第三十八條）、叉各地方法院檢察局には司法保護委員會が置かれ會長と委員を以て組織し會長は檢察官[illegible]地方法院檢察局の檢察官長、委員は地方法院管内の保護區に屬する司法保護委員の中より選任されるものを以て之に充てることになつて居る（令第五條）、司法保護委員會は各地方法院の所在地たる臺北、新竹、臺中、臺南、高雄の五市に置かれ（昭和十七年告示第一一四九號）、司法保護委員會の任務としては、一、保護通知に關する事項、二、司法保護委員の指導及訓練、三、區司法保護委員會の連絡、四、司法保護團體との連絡、五、其の他司法保護委員の職務の遂行に關し必要なる事項となつて居る（規則第四十七條）

【保護の手續】司法保護委員の手續と[illegible]、觀察保護の手續に分かれ、觀察の規定（規則第五十二條乃至第七十四條）が設けられて居るが、司法保護團體の手續に於ては、對象者を檢察官或ひは刑務所長と司法保護委員會との連絡を圓滑にし、司法保護委員の手續に於ては司法保護委員と區司法保護委員會と司法保護委員會との事務の遂行を明示してある、此の場合も[illegible]監督に關する規定を設けなければならぬことになつて居る

【司法保護團體の經營】[illegible]の勵行を[illegible]化し（法第四條乃至第七條）總督は司法保護團體の[illegible]に關し必要なる指示を爲し、或ひは部下の官吏をして帳簿の檢閱[illegible]の方法及施設の狀況、財產の狀況又は其の他會計の狀況の調査を爲さしめ、又は[illegible]の[illegible]を命ずることを得ることになり（法第[illegible]條）

【司法保護事業の經費】[illegible]は其の事業の[illegible]及會計の狀況を[illegible]しなければならぬ（規則第八十二條）其の他[illegible]金事業に就ての監督規定（規則第七十八條乃至第八十二條）を設け、罰則を强化して居り（法第十一條）一旦[illegible]した司法保護團體に對しては監督官廳より獎勵金の交付を爲すことになつて居る（法第八條及則第八十五條乃至第八十七條）

右の外に司法保護團體の監督は相當强くなつて居るが

【司法保護委員會等の監督】に就ても昭和十七年總督府令第百六十五號「臺灣司法保護委員會等の監督に關する件」を發し、高等法院檢察官長は臺灣司法保護委員會、區司法保護委員會及臺灣司法保護委員會を監督す、但し區司法保護委員會及司法保護委員の監督は地方法院檢察官長をして爲さしむることを得ることになる

【臺灣司法保護委員會[illegible]】（昭和十七年勅令第百六十七號）[illegible]を設け、その職務を行ふに付總督府に[illegible]すべきところを法律に定めてある、以上法令の內容に就て極めて概略を申上げたが、司法保護事業が民間篤志家の熱誠に委せて顧みなかつた從來の態度を一擲し、更に[illegible]國家がこの事業に參與し、國家直營の運營に一歩を進めたことは大なる意義を持つものであり、司法保護團體及司法保護委員の努力は法令の施行によつて愈々加重されることなく益々獨努力を[illegible]はなければならぬのである、特に司法保護の分野に於ては、技術者間は戰力の保持擴充の國家に[illegible]し對象者をして生產戰士として十分なる活躍をなし得るやう指導すると共に、收容保護團體等に於ても可及的生產擴充化しなければならないと信ずる本法の施行に際し切に大方世人の本事業に對する御理解と御協力を懇願ひする次第である

ジャワ女性の春の抱負を聴く（上）

建設戰下に勵む

大和撫子の雄々しさ

邦人現地女性の座談會

【ジヤカルタ十一日發同盟】戰爭第二年の新春を迎へジャワ女性は皇軍の偉大なる戰果に呼應して軍官民諸部の建設戰は一段と拍車をかけてゐるが、炎熱の下に繰り擴げられるこれら建設戰の中にあつて活躍する邦人女性の雄々しい姿を忘れることは出來ない、故國を後に遙く赤道を越え、殊に砲火未だ幾月もたたぬジャワに渡來し各方面の職場にひたむきに職を捧げてゐる彼女達は炎熱の裡にも大和撫子の匪はしさ雄々しさを失はず原住民女性から賞讃の的となつてゐるが、ここに愈々新春を迎へるジャカルタ邦人、原住民婦女性の座談會を催し、互ひに手を携へて行く上に先づ「必要なことはなにか」「戰時下女性の覺悟」等の問題につき女性の心を聽いた

出席者（順序不同）

軍政監部　田中きよ江（東京市澁谷區幡ケ谷原町）小谷喜代美（東京市豐島區[illegible]）[illegible]（新潟縣北蒲原郡）北原松代（山形縣東置賜郡）

海軍武官府　茂木芳子（東京市荒川區日暮里）魚秀子（東京市豐島區西巢鴨）

文敎局　宮下[illegible]（神戶市須磨區天神町）

ジャカルタ中央病院　四ケ所よし（福岡縣三井郡）中西[illegible]（東京市豐島區池袋）飯塚きん子（靜岡市三番町）

軍通譯　原田千枝子（東京市牛込區[illegible]八番町）

原住民側　B夫人（前東京外國語學校ジヨノ氏夫人）A夫人（前「ボの會」會員）B夫人（同）C夫人（前そンマディオ婦人會員）D夫人（前婦人會々員）E夫人（同）F夫人（前「ボの會」會員）H夫人（同）

……◇……

記者　日本の女性とインドネシアの婦人はその風俗習慣とこそ異つてゐますが、アジア民族としての共通目的は今やはつきり確立されてゐますし、戰爭完遂に向つて女性は女性の立場から互ひに手を握り合ひ勵まし合つてゆくのが最も必要な態度の一つだと思ひます、それにはまづ雙方の心からの理解と信頼とが必要なわけで、今日はこれについていろいろな問題をとり上げ互ひに話し合つていただきたいと思ひますが、まづジャカルタに來ていまつさきに感じられたことは

飯塚　豫想に反して街が綺麗されてゐたかつたこと、家木が皆々と茂つて路く程に木陰を作り、それが建物とよく調和して實に美しく感じました、街を縱に流れる運河で洗濯や水浴に餘念のない女の姿を見て驚きました、內地ではとても見られない風景です、私はこの後ある日運河にたたずんでこの流瀉風景を見ましたが、あの黄色に濁つた水でよくも綺麗に洗濯が出來るものだとつくづく感心しました、話に聞けばこの洗濯でするのは家庭に水道や井戸のない人たちだけで、これは和蘭時代には水道料金が非常に高く、その上へ水道の設備が遅つてゐる所には絕對に井戸を掘らせなかつたものだそうで、こんなオランダの政策の話を聞いてほんとに腹立たしく感じました

A夫人　ほんとにその通りです和蘭時代には「喜ぶべき土人の習慣」として放置されて來たのですが、あれは全くオランダの政策が強いたものなのです、洗濯ものを水につけて石に叩きつけるのですが、戰爭前日本から洗濯板が輸入され、街から村へと飛ぶやうに賣れたことがあります、布地が傷まず便利なものですね、ところでジヤワに上陸なさつて私達の服裝を御覽になり、どんな風にお感じでしたか

飯塚　はじめ派手に感じらしいとは感じませんでした、それは配色の具合とよく調和がとれてゐるからでせう、インドネシヤの方の服裝は私たちの和服にとつてはちようど下駄に當るのですが、いはゆる下着とは全く趣を異にしたもので特に最近になつてジヤワ更紗の模樣の美しさがわかつて來たやうに思ひます、もつとも日本の着物のやうに手をかけて作る必要はなく店で買つたサロンをそのまま腰に卷き、いいものになるといちいち手で細かい模樣を描き、次々と染めてゆくので、一枚染めあげるのに半年位かかるのもあり、價段も四五十圓しますが、今一般に着られてゐるのは版で型をおしたものが多いやうです、男ものは模樣が大きく女は小さい、また男は右卷きにして腰に幅の廣い腰帶を作りますが、女は反對です

（つづく）

內外商況（十二日）

市況概ね堅調呈す

株式 兜町前場況

【東京電話】依然新規の手掛り材料に乏しかつたが一月に亙る玉整理の進捗で整理も可成り進捗した模樣に見受けられ折柄新物市場の活況を眺めて買[illegible]の人氣を示し押目買の[illegible]を始め[illegible]り氣味に推移して市況概ね堅調を呈した、長期では日產が一圓四十錢高、特殊鋼管一圓高と夫々[illegible]したのを始め[illegible]岡本工業、北海石油、日本砂鐵、ニツケルも一圓二、四十錢方上伸、郵船新株、大東紡、東亞精工新、満洲重工なども一圓內外高を示した、短期新東は八十圓九十錢と十錢高に寄付、富[illegible]八十錢と小緩んだがアト引締り指標に歩して八十一圓十錢までであつて結ぶ

兜町後場況

【東京電話】玉整理一巡の摸合と共に[illegible]は前場引締り好調に刺戟した[illegible]の[illegible]は一步活況な[illegible]を示し[illegible]一齊に引緩んで[illegible]一段明朗化を加へたが[illegible]株は[illegible]引上げられ[illegible]の[illegible]は保合を[illegible]移した、即ち短期新東は八十一圓十錢と十錢高に寄付、續いて賣方の手仕舞いから急に一圓七十錢まで飛上したが引際伸び惱んで鈍化し結局八十圓九十錢の安値引となつた、長期では特殊鋼管が更に一圓九十錢方を追上げて一段高を見せたのを始め日產、大東紡、日本製鐵、油其の他日產自動車なども一圓內外高を示し[illegible]中支振興、日本ペアリングなども一圓乃至一圓三十錢方引締め、東株は短期五十錢安、新東五十錢高と區々に保合つた

同八十一圓丁度と底堅く大引しつれて長期東株も一圓三十錢高同新五十錢高と引締り好勢を示した

北濱前場概觀

【大阪電話】今朝は北濱內から時局關係中心に小堅い調子に[illegible]、新東大新は保合圏に入り小口解合內のみで相場も靜寂、紡織新、郵船新、郵船その他も小堅り時に堅調の[illegible]は增資發表から賣氣を呼び先限百五圓八十錢より七圓十錢の高値引一段に小固い[illegible]株はニツケル一圓安の外八、九十錢で材料による[illegible]の[illegible]があるが、消算は活況期待出來ず主力株の[illegible]に因[illegible]保合を續け月末までは步々しい動きはあるまい

東京短期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京短期日步

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

沖縄郷土資料 南島 第二輯

李朝實錄中世琉球史料　小葉田淳

久米島おもろに就いて　世禮國男

「沖縄の文化を語る」座談會

おもろさうし研究（第一回）　仲原善忠

親雲上の音義に就いて　比嘉盛章

臺北市…丁目三ノ九　南島發行所

大白書房好評書

渡邊ゑり子著　姿なき花嫁

甲賀三郎著　支那服の女

小栗蟲太郎著　女人果

賀島民三郎著　孤島の魔人

長谷川伸著　閻魔地藏

川口松太郎著　二人信三郎

明日の街　ガラッ八次男坊　負けない男　野山に生き　櫻梅の山

東京神田區錦町一ノ六

ききめのよい　朝一夕一粒

特種動物性ホルモン精膽藥

救心

心臟・胸・胃の抗病ホルモンを增して丈夫にする

「救心」は、猛獸や强精動物の活動の元である動物精膵の麝香・牛黄・犀角・熊膽・眞珠他數種の配伍劇藥です。

動悸、息切れ、熱ね汗を去り、食慾を增す

この藥は、昔は大名や武士の印籠藥に珍重され今はホルモン療法に賞用

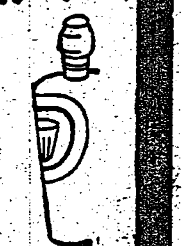
「救心」の効目ある症狀
心臟の病で苦しむ人
肋膜や肺のよくない人
胃腸弱く食慾の進まぬ人
心臟弱く動悸や息切の人
胸が弱く熱やセキの出る人
盜汗で夜分ね苦しい人
神經痛で手足の痛む人
心臟脚氣で苦しむ人

救心本舖　東京市[illegible]

戰ふ力を作らう

生產だ擴充だ貯蓄だ總力だ今年も頑張らう、勝ち拔くために――偽ならオツが引受ける

オツ　オツ本舖　都南莊



純椿の かみあぶら

千代田香油

サラツとした味で殿方の整髮にも好適

東京發賣元・株式會社　千代田山岸商店

日本の道義外交に敬服

年に十萬圓の貯蓄達成へ

日本の道義外交に敬服
皇軍への協力を誓ふ
目醒めたジャワの華僑

掲載し

戰後に

統制は

華僑は

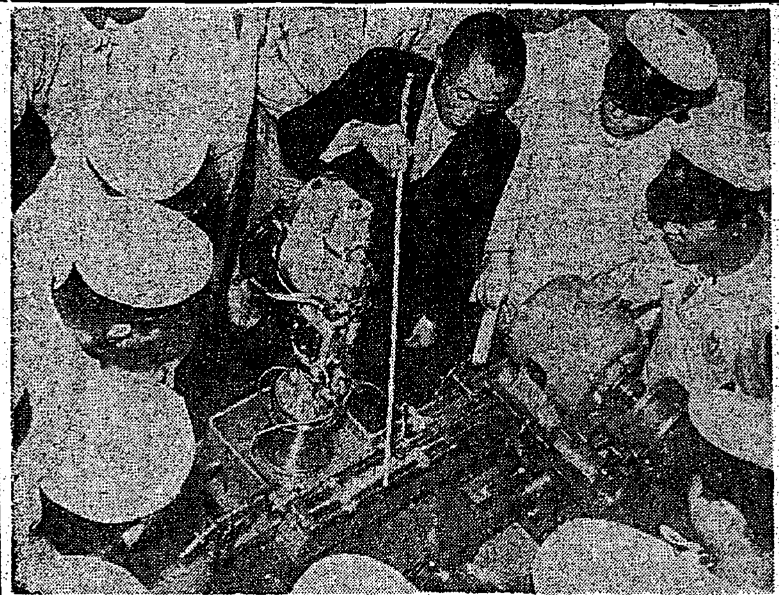
遂に五萬名を突破
臺北州下志願兵志願二日間の累計

六百四十一名
新竹市きのふの受付

汕頭在留本島青年蹶起
志願兵へ全員一致志願

日婦新竹市分會
豫算編成理事會

兩神社昇格奉告祭へ
勅使として長谷川總督參向



鍛ふ海員魂（三）

陣頭指揮の實踐昂揚へ
新竹州民間會社中堅幹部集め座談會

相も變らぬ潑剌さ
在鄕隊員の訓練點呼始る
勤行報國青年隊

貯蓄奬勵功績者懇談會開く
十八日公會堂に

一年に十萬圓の貯蓄達成へ
北署管内露店行商人の心意氣

粒々辛苦廿五年
貯へた恩給一萬圓を献金

簡易保險積立金運用委員會
きのふ遞信省に開催

適正宿泊料金を指定
奉仕料も統制　督府・統制要綱成る

宿泊料金

地域別級別内譯別	特別	一等	二等	三等	四等
甲地一級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲地二級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲地三級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乙地一級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乙地二級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乙地三級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地一級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地二級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地三級内地式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲地一級本島式旅館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲地二級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲地三級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乙地一級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乙地二級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乙地三級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地一級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地二級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地三級本島式旅館	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（其他省略）

日曜日廢止要望の聲
きのふ皇奉中央本部部長會議で

「技藝工員道場」竣工
臺灣唯一〝刑餘者の殿堂〟

州下中等學校生徒武道大會

大相撲春場所
三日目勝負

熱戰つゞく國技館

ラヂオ
第一放送
第二放送

野村の投資信託　第十二次　豫約募集中

一口・五百円　説明書贈呈

野村證券　臺北市表町二ノ一〇

「記錄」の堅壘抜く前進譜

忠誠凜・志願者の群

高雄すでに累計二萬へ

【高雄電話】全島志願を目標とする高雄市の志願兵志願者受付は二十五市民の志願兵募集に對する感激と熱誠を反映して受付開始以來二日目には早くも昨年度の志願者總數を破つて新記錄を樹立したが三日目の十二日は午後二時までに一千二百八十九名の届出があり三日間の累計は一萬七千三百八十六名となり昨年度の志願者總數よりも二千四百三十五名多いといふ非常なる好成績を示した、これで高雄市在住者の昨年の届出は大半を終つたものの如くである

市長裸體群を激勵

山の志願もいま最高潮

【嘉義電話】志願兵受付開始の第二日十一日嘉義市では身體檢査を完了し一千三百九十七名の志願者が願書を提出し之で二日間計二千百四名となつたが十二日も早朝から各檢査場に身體檢査が行はれてをり夕刻まで二千名を完了、總計三日間で受付數四千名を突破する事になつた尚中松市長は各身體檢査場を廻り志願者を激勵したが各檢査場における身に沁む寒さを物ともせずパンツ一枚となつてゐる逞しくもたのもしい裸體群を眼のあたりにみて頗る滿足の態であつた

【嘉義電話】嘉義郡では十一日更に二百七十四名の願書提出があり合計七百五十四名であるが一方高砂族の志願兵熱も旺盛なるものあり阿里山方面よりの情報によれば十日受付開始と同時に各駐在所へ志願者殺到昨年の全志願者數を突破し既に二百餘名が願書を提出した、之等は近日中身體檢査を行ひ正式に受付をなす事になつたがお山の志願熱は早くも高潮に達してゐる

郡守も陣頭指揮

一人殘らず志願兵へ

【臺東電話】臺東郡下の志願兵志願者受付は十一日迄總計六百九十五名で內本島人五百四十一名、高砂族百五十四名、臺東郡では十二日から角田郡守が各庄を廻り陣頭指揮に起ち、郡下の青年を一人殘らず志願させようと張切つてゐる

漸やく白熱化

臺中州志願兵

【臺中電話】臺中州下の志願兵熱は漸次向上の一途を辿り各市郡の報告によれば十二日の受付總數は八千四百五十一名で能高郡の四千三百五十四名をトップに累計一萬四千九百四十七名である

皇奉新竹州支部　申合事項決定す

【新竹電話】皇奉新竹州支部では三億國民が決戰に自ら範を示すべく十一日朝電主事以下全職員左の如く申合せを爲した

一、臨時勤勞手當の全額を貯蓄すること

一、毎日曜一拂分月三回九十圓を貯蓄すること

宣戰記念獻金

【嘉義電話】嘉義市西門町二ノ二十五番地林振坤氏は身邊諸々の大變に感激し感謝の意を表すると共に國民政府の對英米宣戰を記念[illegible]ゐる

蕃社嘉義郡支會結成式

【嘉義電話】嘉義郡では昨年中各庄蕃社單位蕃壯團結成式を完了し活躍してゐるが一層活潑なる活動の實際を期すため二十一日午後一時より郡會議室に於て壯團郡聯合支會の結成式を擧行する

一、出張旅費の一割を貯金する事

以上毎月合計で天引し信用組合に三ケ年据置き貯金をするもので今

戰ひ抜く身體を……

臺南保健所建設に着手

【臺南電話】保健所法の本島施行を睨へ當局では國民保健施設の擴充に努める可く臺北、臺南、高雄の三ケ所に保健所を新設する事になつた、臺南州では十八年度一萬八千圓を計上それに國府よりの補助を加へ新年度にこれが建設に着手する事になつた、臺南保健所は臺北に比し小規模と見られ州下の資林課から新規建設は見合せ市內の適當な建物を買收する豫定で戰時下に於る國民保健の增強に邁進、一般市民の健康相談指導に任ずる事になつた

晴れの壯途へ

【彰化電話】第一回陸軍志願兵訓練所後期入所者として彰化市より王守禮、許明、魏來成、李炳榮、林鉛秀、柳川榮太郎の六名が來る十五日午前九時六分發列車で晴れの壯途に上る事になつたので彰化市では官民相寄り十四日午後一時より彰化神社にて武運長久祈願祭を執行の後引續き國民學校で壯行會を開催することに決定した

青年團査閲

【宜蘭電話】宜蘭郡青年團査閲は十三日午後一時二十分から宜蘭國民學校に於て實施されるが當日[illegible]する事になつてゐる

兄妹仲よく獻金

―基隆に赤誠の感激譜―

【基隆電話】獻金二件―基隆市雙葉町九六倪讃侯氏は八日夜ごろ軍事援護會基隆市分會を訪れ同會援護資金として千圓を寄附した、基隆市天神町一二二若宮重松氏の可愛い子供さん三人義明君、悦子さん、明生君兄妹は九日夜ごろ市兵事係を訪れ支那事變當初から兄妹仲好く貯金して來た五十九圓四十八錢を陸軍恤兵金として獻金、係員を痛く感激させた

皇國産業を雙肩に

社長さんも鍊成に一汗

【新竹電話】新竹州勞務協會では州下の[illegible]を次の如く定めて發表した「我等は皇國に生を享け、[illegible]隆にして今日も亦、生産の[illegible]從ひ皇國産業の興隆は懸つて我等の雙肩にあり、秋める人、[illegible]く切々の注意を[illegible]

【新竹電話】新竹州勞務協會並に皇民奉公會州支部共同主催の産業生産部の陣頭に立つ幹部の鍊成會は十一日から南寮修鍊道場に於て開催された、鍊成を受ける者は會社工場の長、工場長、勞務係の幹部級九十九名で中隊幹部を第一中隊、社長、支配人級を第二中隊として先づ第一中隊五十七名が午前十時市に集合神社に參拜後隊伍式を擧行、神官の講話を聞いて午後一時徒歩行軍で南寮に赴き隊伍の役割と鍊成に入つて夜は軍歌及び號令の掛け方の練習午後八時よりは自己紹介を兼ねた座談會が開かれ十三日まで鍊成、第二中隊は十四日まで[illegible]先輩の[illegible]を示す初めての試みだけに一同の意氣物凄いものがある

戰ふ音樂【新竹】

事ある毎に出馬　腕の冴え見せる

新竹州警察部では壯丁團員の士氣を鼓舞し情操を涵養する爲、昨年來音樂隊の鍊成を實施し非常な好成績を擧げ既に各市郡共音樂隊の結成をみた、今後事ある每に出馬して大いに腕の冴えをみせると共に郡部では部落民の[illegible]一役もかふ事になつてゐる

【寫眞は新竹州警察部に於ける壯丁團の音樂隊】

必中の狙ひ

凜た若り櫻の鬪魂

決戰はきまつた、構へた銃に、些かの[illegible]もない、狙つた[illegible]眼が炎と燃える照りつける灼熱の太陽も、もはやなんの苦痛でもない、あるものは一發必中の燃ゆる鬪魂、見給[illegible]必殺の張る氣魄、一發また一發と鍛へられる凜々しい軍人魂の鍊成[illegible]

大鳥居颯爽と應召

臺東の風變りな金屬回收

【臺東電話】臺東街民の金屬回收熱は今や熾烈な形でその熱誠を現はして來たが、新春早々風變りな回收熱を見せる人物があらはれた、それは臺東神社で現在の鯉魚山に移轉前に市街の中心地寶町にあつたが、その當時からコンクリート製大鳥居があつた、これが餘り巨大で置いた儘の無用の長物になつてゐたのを今度臺東街寶町代書業小沼[illegible]の他老人が此の鳥居に二回の[illegible]が含まれてゐるので時節柄國の役に立てようと此の破壞作業の實任を當局に申出、數日前から作業に取りかかつてゐるが、之は老人では三四ヶ月を要す可く容易ならぬ勞働で老人の力のみでは到底不可能であるとて各方面から協力を申出てゐる人もあるが、此の老人達は仆れてもやると張切つてゐる

武道始式

【屏東電話】屏東郡警察課では十一日午後一時より武德殿に於て市郡合同にて武道始式を擧行決戰下の警察官の決意を見せて柔劍道共第一部に試合をなし四時終了した

拓士道場卒業式

【花蓮港電話】南方への飛躍を目指して內地より府立花蓮港拓士道場に於て一ケ年間鍛錬を積みつらつ南方の雄志を抱いて十八年度よりの卒業者[illegible]

警察學校職員へ

新に結核療養所を創立

【臺南電話】臺南州では戰時下人的資源の確保を圖ると共に結核豫防對策を施行すると共に新に警察學校職員の結核療養所を新に建設する事になつた、[illegible]治安の第一線に活躍する警察官の健康を補ふ[illegible]めて建設する事になつてゐる

浮ぶ無緣佛

墓地整理で美田百餘甲步

[illegible]

五分搗米配給決定

【高雄電話】戰時下米穀の節約を圖るため高雄市では從來市民に配給してゐた七分搗米を五分搗米に改めて配給することに決定直ちに實施することになつた

志願兵圍み座談會

【臺中電話】臺中市では志願者中の四名を中心に十五日午後一時から[illegible]

安全頌で職域奉公

臺軌會社の全從業員が

【新竹電話】新竹市に本社を有する臺灣軌道會社の[illegible]

防空從兵事務打合

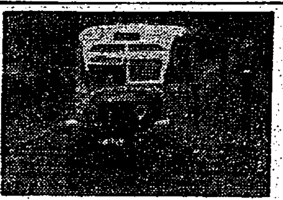
【新竹電話】新竹市では十一日午前十時から[illegible]

新竹市豫算

【新竹電話】新竹市では昭和十八年度[illegible]

鹿場めぐり

バス運轉を開始



[illegible]

高雄州十八年度豫算內容

【高雄電話】高雄州の昭和十八年度[illegible]

赤誠の獻金

馬公海軍經理部扱恤兵金

[illegible]

森田知事增産督勵

【臺東電話】森田知事[illegible]

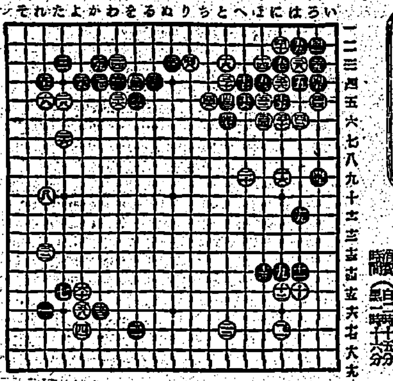
藤澤六段 篠原六段 決戰

【第六局】

先　六段　藤澤庫之助

白　六段　篠原正美

持時間各十時間（第二日）



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそ

局面の大轉換

七段　小野田千代太郎

[illegible]

大いなる祭 (35)

中野實作

三芳悌吉畫

白旗（十一）

井聡は じつと眼を据ゑてゐたが、

「こいつは、樹君、なにかあいつらの仲間で謀略をやつてゐるかも知れないぜ」

と云つた。

「謀略って……」

「つまり、美々の反抗心、謀略心を焚きつけるために、わざと自分の手で殺つつけておいて、南京政府にその罪を着せるといふやり口だ。それに、美々はあの通り、すると、仲間に[illegible]」

「さうか」

井聡は謀略に目をうるませて

[illegible]

「井聡さん、もう一度[illegible]」

「さう」

その時だつた。[illegible]ら、猫のやうに[illegible]の高い男があつた。彼は、ダブルに金ボタン、ホテルの運轉手の服を着てゐた。[illegible]

「井聡さん、今朝日本軍が九龍に突入しました」

と口早に彼は英語で云つた。

「九龍に」

「さうです。九龍は日本軍によつて確保されたさうです。すぐにホテルへ連絡してくれといふことです」

「さうか」

健康 鍛則 快通・快臨 イースト 故にイーストの服用を奨む

ジュジュクリーム 白色 專用

アイデアル クリーム 五百番 バニシング 二年目も勝ち抜く意氣でお職場へ！ 東京 高橋東洋堂

ニキビが取れて色白くなる

富士印鋸 營業品目 製材・木工機械 木工用各種鋸 金屬用各種鋸 其他附屬工具 伊藤商店

胸焦、胃痛、胃潰瘍 慢性胃腸に ビオ・トモサン

ニキビが取れて色白くなる 安藤文子

中野高等無線電信學校

行け南方共榮圈へ大陸へ 大日本海外青年會

皇軍武運長久 新興信用購買販賣利用組合 淳子信用購買販賣利用組合 大雅信用購買販賣利用組合 內埔信用購買販賣利用組合 豐原信用購買販賣利用組合

建築材料 菊入鐵吉 臺北市北門町

諸印刷 サカマキ商行 阪牧莊之進

諸官衙御用達 吉本商會

特許米カマド 增米節炭カマド研究所

小間物化粧品 池森小間物店

時代の要求に貸衣裳は…… 臺北市榮町四丁目 阿部貸衣裳部 電話五二八五番

胃腸病 中風 ばい毒 りん病 台灣 膀病・ろくまく 全快者發表の高貴藥配劑 有田ドラッグ 輕い內に治らなかつた早い方も經過の良くない方も

國粹美 黑髮の誇り！ 日本髮・洋髮・男子の頭髮に最も適した香ぐはしき 本舖 井岡屋商店 ツイッコーユ 丹頂・香油

★印 金底 ★星 靴 ★三 發賣元 三星洋行

初老期 活力增進 男子 綜合男性ホルモン劑 ホルモン 鹽野義商店

肩こり、頭痛 …に悩む女性へ！